



2025年も、いよいよあと一週間。冬休みは子ども達にとって楽しいお休みですが、家族とゆっくり過ごしたり、伝統的な年中行事に触れたりする、大事な機会もあります。冬休みならではの経験、学びを大切にしてほしいです。

「大晦日」とは1年で最後の「晦（くら）い日」を表しています。月の満ち欠けがカレンダーだった時代、月の始めと終わりは新月で暗かったことから出来た言葉ですが、冬休みで生き生きとした子ども達の声で、きっと1年で一番明るい月末、年越しになることだと思います。気候も、暖かく穏やかな日が続くようです。楽しく充実した冬休みをお過ごしください。

冬休みの宿題

【全員が必ずやるもの】

- ・デジタルドリル（ドリルプラネット）
- 課題として指定された内容をやりましょう。
- ・2026 新年のめあて

【選んでやるもの】

- ・書初め
- ・漢字、計算、読書などの基礎学習
- ・リコーダー練習
- ・その他、ふだんできない様々な経験をしよう。

なわとびや昔遊び、ウィンタースポーツなどの運動（検定表を使ってもいいよ）。家族の一員としての手伝い。年末年始の伝統行事。旅行などの外出で見聞を広める。など



○冬休み明けの登校について

1月8日（木）集会日課の5時間授業です。（14時55分下校）

〈持ち物〉 木曜日の学習の用意・連絡帳・筆記用具

- ・上着・ランチマット・マスク・はみがきセット
- ・頭おおい・ 給食の白衣（持ち帰った人のみ）

※書初展に出品を希望する人は50円が必要ですので、ご用意ください。

